

赤とんぼ の こみち

たつの市議会だより



TATSUNO CITY

たつの市

78号

令和3年

『ウィズコロナ 新しい未来への挑戦』

3月定例会 こんなことが決まりました

新年度予算を可決 2～ 6 P

代表質問・一般質問 7～12P

委員会活動報告 13P

臨時会・定例会のお知らせ、デスクメモ 14P

子育て支援から

新規 高校生等医療費助成事業 3,006千円

高校生等を対象に入院保険診療費に係る自己負担額の全額を助成します。

Q 対象となる高校生の住所要件は？

A 親子等とも市内に住所がある方とする。

新規 こども食堂運営支援事業 1,134千円

こども食堂を概ね月1回以上開催する団体に、こども食堂運営費補助金として1回当たり5,000円を交付します。(年間60,000円を限度)

Q 今後どのようにして、実施団体を増やしていくのか。

A 現在、関連するような団体への声かけや、実施されている団体から枝分かれし、主体となって実施したいという声もあるので、そのような方と協議していきたい。

新規 がんばる児童・生徒応援事業 42,875千円

英語検定の検定料補助及びALTの派遣を行い、中学生の英語能力の向上を図ります。

高齢者等支援から

新規 高齢者おでかけ支援事業 16,700千円

75歳以上の高齢者がいる世帯で、かつ、既存の障害者タクシー利用券又は高齢者タクシー利用券の交付を受けていない世帯に対し1世帯当たり、3,000円分のタクシー利用券を交付します。

Q 事業の目的は。

A これまで高齢者タクシー事業においては、車を有する同居親族がいる場合対象外としてきたが、本事業は、75歳以上の高齢者のいる世帯を対象に、車を有する同居親族がいる場合でも、日中移動手段を持たない昼独居高齢者の交通手段を確保するためのものです。

新規 障害者スポーツ促進事業 1,619千円

本市スポーツ推進計画にある「ライフステージに応じたスポーツの推進」を図るため、ニュースポーツや障害者スポーツの促進に努めます。

「みんなのお金」 の使いみち！

今期定例会には、一般会計をはじめ各会計の令和3年度予算を中心に、条例の制定、改正、令和2年度各会計補正予算など33件の議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり同意、可決しました。

定例会初日には、市長から、「新型コロナウイルス感染症による様々な影響に対応しつつ、本市の最重要課題である人口減少・少子高齢化への取組を一層深化させ、「新たな日常」を見据えた新しい未来に適応するまちづくりに挑む」と所信表明がありました。

令和3年度当初予算総額626億920万3千円を可決
『未来応援住みたいまち たつの』
ウィズコロナ
新しい未来への挑戦

定例会で審議した案件

市長提出議案

承認案件	1件	同意案件	1件
条例制定・改正	8件		
補正予算	7件	当初予算	11件
その他	3件		

委員会提出

条例・規則改正	2件
---------	----



一步先を見据えた 確かな行政経営

新規 揖龍広域センター解体事業 40,000千円

旧耐震施設である揖龍広域センターを解体し、福祉会館及び体育館利用者の駐車場として整備します。

- Q** 定期的に揖龍広域センターを利用されていた団体はどうか。
- A** 所管課を通じて庁舎内の会議室を利用させていただくことになる。また、駐車場は12月末を目途に整備予定で、約50台を駐車することができる。

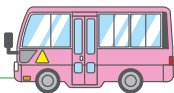


揖龍広域センター

新規 学校統合推進事業 20,486千円

御津小学校と室津小学校の統合に伴い、統合後に必要な児童の通学支援を行います。

- Q** スクールバスの借上げ、また、購入のスケジュールはどのようになっているのか。
- A** スクールバスの購入については、国庫補助金が充てられ、その内示が7月から8月頃の予定となっており、それからの発注になるため、恐らく年末か年度末の納期になる予定である。それまでの間は、通学車両運行委託として、タクシーもしくはバス委託での送迎を予定している。



継続 国民宿舎事業 212,205千円

- Q** 1年間をかけて今後のことを検討するということだが、これまでの間、喫茶はどういった形で運営されるのか。
- A** 4月3日から営業を開始するべく準備している。会計年度任用職員4名での運営を考えている。赤とんぼ荘で働いている従業員に対し、共立メンテナンスが面接を行い、市へ推薦された方を、市が給与面や雇用期間など条件を付けて面接させていただき、了解を得られた方を採用した。

人が集いにぎわい あふれるまちづくり

にぎわい創出から

新規 龍野IC周辺まちづくり基本調査事業 9,800千円

龍野IC周辺において、商業地を創設し、商業施設を誘致することで、まちの活性化を図ります。

- Q** 調整区域から市街化区域に変更する方法は、特別指定区域という形を考えているのか。
- A** 区画整理事業でするのがよいのではないかと地元地区の勉強会と協議を進めている。

新規 6次産業化市場規模拡大対策事業 28,600千円

6次産業化に取り組む事業者に対して施設整備や体制整備の支援を行い、市場規模拡大を図ります。

継続 企業立地奨励事業 203,504千円

企業誘致を積極的に推進し、本市経済の活性化と雇用の拡大を図ります。

- Q** 来年度も見込みがあるのか。また、市内の雇用の拡大を図るものと理解してよろしいか。
- A** 令和2年度は4社あり、令和3年度は2社の申請を予定している。これは、機械設備購入などの事前相談や申請があり、操業することにより、翌年度に奨励金を支払うものである。また要件として、市内で10人以上の新規雇用することを盛り込んでいる。

都市基盤の整備から

新規 総合隣保館整備事業 29,557千円

寄附を受けるすみれ保育園園舎を総合隣保館として改築し、現在の総合隣保館を解体し、駐車場にするための設計業務委託を行います。



総合隣保館



令和2年度各会計補正予算

今回の補正は、国の補正予算に伴う事業費の確定及び補助事業等の決定に伴う増減、その他やむを得ない事情によるもので、一般会計、各特別会計及び企業会計でそれぞれ補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	△1億9,581万2千円	483億6,284万7千円
学校給食センター事業特別会計	△2,589万2千円	6億5,924万円
国民健康保険事業特別会計	3億9,513万6千円	85億1,489万9千円
後期高齢者医療事業特別会計	5,362万2千円	12億627万円
介護保険事業特別会計	1,476万9千円	69億2,703万円

主な増額補正

- ふるさと応援寄附金受入事業（寄附金の増加に伴う記念品費等の追加） 2,613万4千円
- 病院事業（新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当の追加等に伴う運営負担金の追加） 2,350万円
- 国民宿舎事業（寒波により発生した漏水修繕に伴う補助金の追加） 750万円
- たつのふるさと応援グルメ券発行事業 2億6,713万9千円
（地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券の追加発行に伴う交付金等の追加）
- 公園整備事業（都市公園整備に伴う工事請負費の追加） 3,400万円
- 学校統合推進事業（御津小学校と室津小学校の統合に伴う修繕料等の追加） 576万8千円
- 基金管理事業（ふるさと応援寄附金の増及び利率確定に伴う積立金の追加） 5,333万5千円

PICK UP

令和2年度各会計補正予算を可決！

竜野駅周辺整備事業

Q 線越明許費について、交渉ごとで遅れているということだが、具体的にどのような理由なのか。

A 大きくは2つあり、1点目は、JRとの間で、階段・エレベーターの位置をめぐり、安全上の観点から合意形成が図れていない。もう1点は、何名かの方々から、事業に対して理解を得られていないということから、それに伴う工事費や物件補償費などを繰り越すこととする。

PICK UP

たつの市保健センター条例を廃止

新宮保健センター及び揖保川保健センターは、「たつの市公共建築物再編実施計画」に基づき用途廃止とします。

Q 各支所で業務を引き継ぐということだが、配置される保健師の人数が減ることになるのか。

A 現在、新宮、揖保川の保健師については、1名ずつ配置しており、今後も人数は変わらない。

PICK UP

市道の路線認定及び変更について

市道の路線認定については、都市計画法に基づく開発行為により設置され、帰属を受けた宮脇14号線ほか6路線を新たに市道として認定します。また、国土交通省が実施する河川改修事業により、市道の起点及び終点等を変更します。

Q 新宮地区梅原橋を上流に架け替えることについて、西光橋を歩道橋だけでも残してほしいという要望も聞いているが、地元との調整はどうされているのか。

A 現在、地元自治会長に話をしているところであるが、下流にある梅原橋を、西光橋と統合して車が行走できる一つの大きな橋にして、皆さんの交通安全を図りたい。



栗栖川上空から



PICK UP

たつの市と畜場の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例を制定

たつの市と畜場である「新宮食肉センター」はこれまで、本市がと畜場法に定める設置者として、平成4年から越部と畜場協同組合に当該施設の管理運営を委託してきましたが、このたび、本年3月末をもって、同組合との管理委託契約を解除し、4月以後、同組合が設置者となり運営をする運びとなったため、たつの市と畜場を廃止します。

それに伴い、「たつの市と畜場設置及び管理条例」及び「たつの市と畜場使用料条例」を廃止します。

また、「たつの市特別会計設置条例」中、「と畜場事業特別会計」を削除します。



新宮食肉センター

教育長の任命に同意

本市教育長の任期が3月31日に満了することに伴い、横山一郎氏を引き続き教育長に任命することに同意しました。

横山 一郎 氏（再任）

PICK UP

重度心身障害者介護手当支給条例の一部を改正

寡婦控除のみなし適用に係る規定を削除することにより、対象者は増えるのか。

表現の削除であり、対象者は従来どおりである。

なぜ施行日が7月1日なのか。

市民税の当該年度分の課税情報を7月支給分から適用するためである。

PICK UP

北学校給食センター整備に係る契約締結について

たつの市公共建築物再編実施計画において、たつの市中央学校給食センター以外の給食施設については老朽化が著しいため、新たに北学校給食センターを整備します。施工業者の選定については、施工能力及び実績等を勘案し、「たつの市北学校給食センター整備事業プロポーザル審査委員会」において、提案書の審査を行い、ノバックグループを受託候補者として選定し、14億1,680万円で仮契約を締結、このたび本契約を行います。



【契約の相手方】ノバックグループ
【契約金額】14億1,680万円

北学校給食センターができることにより、配食のエリアはどのようになるのか。

中央学校給食センターが、龍野西中学校区の小中学校、揖保川中学校区の小中学校、御津中学校区の小中学校になり、北学校給食センターは、龍野東中学校区の小中学校、新宮中学校区の小中学校になる。

令和3年第1回定例会 賛否が分かれた議案等

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
議員名	楠 明廣	船引 宗俊	堀 讓	宗實 雅典	肥塚 康子	木南 裕樹	柏原 要	野本 利明	松本 良三	赤木 和雄	和田 美奈	高岸 博之	松下 信一郎	内匠 勇人	柳生 陽一	桑野 元澄	三木 浩一	永富 靖	角田 勝	名村 嘉洋	畑山 剛一	横田 勉
議案の名称	令和3年度一般会計予算	可	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○

●議決結果欄の意味は次のとおり 可 可決 否 否決 ●採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 × 反対 議 議長のため、表決には加わりません。



反対討論 no good...

隣保館整備費、教育集会所改築費が計上されている。同和事業関連法が終焉した今、これら事業は公民館事業として行うべきであり、この予算案に反対する。

●全員一致で可決等した議案

議案等の名称		議案の説明
市長提出議案	承認	専決処分した事件（令和2年度たつの市一般会計補正予算（第9号）について）の承認を求めることについて
	同意	たつの市教育委員会教育長任命の同意を求めることについて
	令和2年度補正予算	たつの市一般会計補正予算（第10号）
		たつの市学校給食センター事業特別会計補正予算（第4号）
		たつの市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
		たつの市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）
		たつの市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
		たつの市下水道事業会計補正予算（第1号）
		たつの市国民宿舎事業会計補正予算（第1号）
	条例制定	たつの市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
		たつの市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定について
		たつの市国民健康保険条例等の一部を改正する条例制定について
		たつの市重度心身障害者介護手当支給条例の一部を改正する条例制定について
		たつの市介護保険条例の一部を改正する条例制定について
		たつの市保健センター条例を廃止する条例制定について
		たつの市立学校設置条例の一部を改正する条例制定について
		たつの市と畜場の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例制定について
	その他	兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について
		市道の路線認定及び変更について
		工事請負契約について（たつの市北学校給食センター整備事業）
	令和3年度予算	たつの市学校給食センター事業特別会計予算
		たつの市土地取得造成事業特別会計予算
		たつの市揖龍公平委員会事業特別会計予算
		たつの市国民健康保険事業特別会計予算
		たつの市後期高齢者医療事業特別会計予算
		たつの市介護保険事業特別会計予算
		たつの市病院事業債管理事業特別会計予算
		たつの市水道事業会計予算
		たつの市下水道事業会計予算
		たつの市国民宿舎事業会計予算
委員会提出		たつの市議会会議規則の一部を改正する規則制定について
		たつの市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について



代表質問って??

3月定例会では、一般質問に加え、会派代表質問が行われます。会派ごとの代表者が市長の施政方針や新年度予算について内容を質問します。

代表質問

一般質問

Q&A 市政を問う

定例会第3日には、会派代表質問に5名、一般質問に2名の議員が、第4日には、一般質問に4名の議員が登壇しました。

詳しい質問内容・答弁については、本会議の録画映像をインターネットで配信していますので、質問者のQRコードからご覧ください。

創志会

令和3年度施政方針について

これを踏まえ、学校規模の適正化を検討する基準となる基本方針を定め、学校の再編を含め、対象となる学校において、保護者や地域住民と地域の実情

ながら進めていくことが重要である。」との答申を受けた。

問 今後の学校の在り方を検討した、たつの市学校規模適正化検討委員会では、地域間等の児童生徒数の差異が議論の中心となり、「一定程度の学校規模を確保する基準を考える必要があるが、児童生徒数だけでなく、保護者や地域の理解を得ながら進めていくことが重要である。」との答申を受けた。

答 小宅小学校の校舎増築といったこともあり、市全体では転入超過かもしれないが、地区によっては、少子化となっている。この地域間の差異を小学校の再編を含め、将来を見つめ、どう考えていくのか。

施政方針より



内匠 勇人 議員

HAYATO TAKUMI



問 「重要伝統的建造物群保存地区」近傍に観光駐車場を整備し利便性を高めるとともに、市民協働による情報発信、AR（拡張現実）技術を活用した体験型観光、イベント等を通して、広く魅力を発信します。」とあるが、AR（拡張現実）技術を活用した体験型観光、イベント等とはどのようなものか。

答 AR技術を活用した体験型観光については、ARを活用したスマートフォンアプリで歴史的に貴重な建造物や昔の街並みを再現CGで見ることができ、また、重要伝統的建造物群保存地区の見どころポイントを散策できるおすすめコース、町割りや江戸時代からほとんど変わらないうことを生かして、古地図に切り替えて散策できる機能がある。

その他の質問事項

● 自転車安全に道路を利用できるよう自転車ネットワーク計画について

新生クラブ

市民の安全・安心を守り、市民の心に寄り添うことが重要



和田 美奈 議員
MINA WADA



新生クラブは令和2年度に2回の要望書を山本市長に提出した。行財政改革に努められ、子育て、福祉など市民の満足度が高い施策が充実したことに感謝したい。

新型コロナウイルス接種

問 具体的なスケジュールは。

答 希望する全ての市民が、円滑にワクチン接種ができるよう1月25日には「ワクチン接種対策チーム」をいち早く発足させ、模擬訓練も行い、準備を進めている。本市へは4月12日の週にワクチン500人分が来るため、まずは80歳以上の方を対象に集団接種会場にて行う。

▼市民への情報提供を迅速に行って頂き、接種されない方への差別や偏見が起きないようにも十分な配慮をお願いしたい。

福祉施策について

問 昼独居などの高齢者にも対応したタクシー券の利用助成の

条件緩和はどのようなものか。

答 高齢者のお出かけ支援として、タクシー事業を拡充し、新たに高齢者タクシー事業の対象外であった75歳以上の高齢者がおられる全世帯に対して、タクシー券を交付し、孤立化の防止、健康寿命の延伸に取り組む。

揖龍南北幹線の開発におけるまちづくり

問 決定した山陽自動車道龍野ICから四箇までの開発と、それより南の開発計画は。

答 IC周辺については、複合型商業施設の誘導を中心に検討している。門前西交差点付近についても流通業務施設を誘導できるように検討していく。

▼揖龍南北幹線道路については、新宮地区の大鳥踏切以北の工事も進んでいく。将来の市の発展を考え取り組んで欲しい。

その他の質問事項

- コロナ感染防止対策
- 市民の安全・安心（消防団）
- 人権推進事業
- 学校園統廃合によるまちづくり
- 地場産業及び観光振興
- 揖保川水系河川の整備

創政会

令和3年度施政方針について



松本 良三 議員
RYOZO MATSUMOTO



「いきいきと人が輝くまちづくり」から以下を問う。

問 「人」を市民と読ませる表現をしたことへのこだわり、その意図について問う。

答 市民、企業・団体等の法人、外国人など、すべての方々を総称して「人」と表記し、加えて、私の信条とするたつの市の主役である「しみん」を重ね合わせ、新年度の市政運営に当たる私の決意として表現したもの。

問 子ども・子育て世代における転入超過基調が見え始めたところがあるが、その根拠は何か。

答 転入超過基調とは、当該年齢層（30歳～44歳）について住民基本台帳に基づき転入・転出を差し引いた結果であり、転入者数が転出者数を上回る傾向にある。

問 ーターン、Uターン促進対策について問う。

答 新たなライフスタイルとして定着しつつある、オンラインによる移住・交流フェアに参加し、本市の魅力を全国へ発信する。また、転入者定住促進住宅取得支援事業、手厚い子育て支援施策を継続していく。

「人が集いにぎわいあふれるまちづくり」から以下を問う。

問 観光駐車場を整備し利便性を高めるとあるが、公が担うべき道路・景観等、具体的な計画の推進はどうなっているのか。

答 本年度から2年間をかけ、重要伝統的建造物群保存地区を中心とした龍野地区全体の活性化を図るための計画である「龍野地区まちづくりビジョン」の策定を進めている。



その他の質問事項

- 一歩先を見据えた確かな行政運営について

公明党

令和3年度施政方針について



名村 嘉洋 議員
YOSHIHIRO NAMURA



「安心して子育てできるまちをつくる」から

問 将来、高校生等への入・通院医療費の自己負担額を所得制限なく全額助成する考えはあるのか伺う。

答 入・通院とも対象とした場合の助成額を試算したところ、年間約5千6百万円の扶助費が必要と見込まれることから、まずは、入院医療費の全額助成とした。所得制限の廃止や入院・通院の全額助成の要望があることは理解しており、今後とも、財源確保の状況を注視しながら、持続可能な施策を目指し、検討していきたい。

「高齢者が暮らしやすい環境をつくる」から

問 「はいかいのおそれのある認知症高齢者等が外出中、偶発の事故等によって、法律上の損害賠償責任を負った場合に備え

て、市が個人賠償責任保険等に加入し賠償することで、認知症高齢者やその家族の経済的リスクを軽減し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援する」とある。認知症高齢者の方々の在宅生活環境を少しでも向上させたいという狙いがあると考えますが市の見解を伺う。

答 このような支援は、兵庫県下で4例目、賠償保険の内容は上限額3億円と一番手厚い内容となっている。狙いとしては、はいかい高齢者等SOSネットワーク事業への登録者が増え、所在不明時の早期発見・早期保護につながることで、認知症初期集中支援チームが介入しやすくなり、きめ細やかな自立生活のサポートができることになる。予防段階から認知症の状態に応じた切れ目のない支援体制を深化させることができ、県下でも高水準の誇れる認知症施策となる。

その他の質問事項

- グリーンベルトの整備について
- 学校施設の整備について
- 学校統合における費用対効果について

令和3年度施政方針について

清風クラブ



宗實 雅典 議員
MASANORI MUNEZANE



市政推進の基本姿勢

問 山陽道龍野・C周辺エリアの基本調査等に着手とあるが①用途地域は、②建物の制限は、③PPPやPFIを導入した区画整理をしては。

答 ①龍野・Cから四箇に至る龍野中央幹線沿線に複合商業施設の誘導を行うため、近隣商業地域拡大を考えている。②地元住民・地権者の意向調査や協議を進め、基本構想等を作成していく中で決定していく。③事業計画を立て



ていく中で、住民・行政・民間事業者が連携し、民間の活力を効果的に発揮できる手法について検討していく。

主要施策の概要

問 マイナンバーカード取得促進について

答 普及率は3月1日現在、26.7%で、県内41市町中28位。図書館の貸出券機能・健康保険証・運転免許証と一体化させる取り組みを推進する。キオスク端末で行政証明書を取得した場合の手数料を100円減額するなど普及・啓発活動に努める。

問 健康ポイント制度を取り入れた保健指導の①具体的な内容は、②マイナンバーカードと連携し、自治体ポイントとして普及させては。

答 ①食事・運動などの生活習慣の改善に関する目標を決め、ポイントが貯まれば健康グッズと交換するもの。②国の自治体ポイント制度見直し状況を見極め調査研究していく。

その他の質問事項

- 景観ガイドライン条例遵守
- 鶏籠山山城整備
- コロナ対策
- 道路横断通路安全対策
- 観光資源を活かしたスポーツ
- グランピング施設誘致
- 工業団地等の計画



楠 明廣 議員
AKIHIRO KUSUNOKI



新宮高校跡地のコンパクトシティ化について

問 新宮高校の跡地利用による新宮地区の活性化について

答 旧新宮高校跡地周辺は、新宮地区の活性化には重要な場所であるため、コンパクトシティ形成に配慮した利活用を県に要望している。また、市長自ら利活用方針の早期決定と社会基盤整備プログラムへの早期位置付けを知事に再度要望したところである。今後は、栗栖川の改修等の関連事業を含め、国や県と連携をとって進めていきたい。

問 龍野新大橋の渋滞緩和について

答 楠議員ご提案のとおり、路肩幅員を見直すことにより、右折車線を設置する案で一昨年度から公安委員会と協議を重ね、令和3年度に県により右折車線設置工事が実施される予定である。

問 宮内川の改修工事については、揖龍南北幹線道路との調整

が必要なことから山口県会議員にもご尽力いただいているが、現在の進捗状況について

答 大鳥踏切以北については、市長自らも県知事へ要望し早期事業化が決定したもので、来年度に宮内川改修の実施設計を予定している。

問 新宮町砂子の国道179号の歩道工事について

答 議員のお力添えをいただき、継続して県に要望してきた結果、早期に着手することができたものと考えている。

問 たつの消防署光都分署の救急車の更新について

答 光都分署の救急車両は、平成22年に配備され、配備後10年を経過しているため、令和3年度に更新予定のことである。

その他の質問事項

- 山城から伝統的建造物群一帯を取り入れた観光活性化策について
- 企業誘致への取組状況及び専門部署の設置について
- 庁舎駐車場の整備について
- 新型コロナウイルスのワクチン接種について



横田 勉 議員
TSUTOMU YOKOTA



力キ養殖から排出される力キ殻の再利用について

問 本市の力キの生産量は年々増加しているが、消費された力キ殻がどのように再利用されているか関心を持った。他県では、力キ殻をメッシュパイプに充填したJFシエルナースという構造物を磯焼けした海底に設置し、甲殻類や稚魚などの隠れ家に。また、地元の企業が肥料に再生し、JAが近隣市町の農家や果樹園で利用しており、その結果、水生生物も多く生息する豊かな水田づくりに貢献されていると聞く。御津地域では、どのように再利用しているのか。

答 兵庫県の認証食品としてブランド化した本市の力キは京阪神や関東方面まで流通しており、生産量も増加している。令和元年度の力キ殻の処分量は、約1,180tであり、産業廃棄物処理業者を通して搬出し、

その後、加工業者により肥料化されていると聞く。全国の力キ生産地においては、漁礁や果樹園の肥料に再利用されている。



少年消防クラブの取り組みと機能別消防団について

問 3月11日で東日本大震災から10年が経過したが、あれから大きな地震や風水害が続く中、少年期より防火・防災に関心を持つ人づくりが必要ではないか。

答 現在、「たつの・太子少年消防クラブ」が組織され活動している。当該クラブは、西はりま消防組合各署において防火・防災の思想の普及、地域防災の担い手づくりに努めている。「機能別消防団」においては、本市と連携した企業で5名の団員を任命した。

Q&A 財政について／連携・協働による『まちづくり』について



木南 裕樹 議員
YUKI KIMINAMI



新型コロナウイルス感染症対策 関連事業による財源について

問 令和2年度予算額の財源の内訳はどのようになっているのか。

答 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が11億3,059万5千円、国庫支出金が82億2,963万9千円、一般財源が4億643万8千円等である。

問 本市単独で行った事業数はどのくらいか。

答 全事業数が104あり、そのうち本市独自事業が62事業である。

問 必要な対策については、まずは財政調整基金（貯金）を使用し、国・県の補助が充当できる事業については後ほど充当していくとのことだが、市財政を圧迫し、今後の世代につけて残らないのか。

答 財政調整基金としては様々な計算により45億円を下回らないように考えている。令和3年度末には52億円の見込みであり、今後においても注視しながら行財政運営に取り組んでいく。

連携・協働によるまちづくりについて

問 自立のまちづくりの『地域のまちづくり振興活動』において、他の活動のように10/10の支給は考えられないのか。

答 今後において、参加団体に対し補助限度額、事業期間の延長などのご意見をお聞きし、制度の見直しが必要であれば検討していく。

問 現状の課題・今後の取組についてはどのような認識か。

答 多様な主体が持続可能な形で活動に関わる仕組みづくりや資金・人材等の確保に向けた支援、コーディネート・マネジメント機能を発揮することが一層重要になると考えている。

その他の質問事項

● 大型遊具を楽しめる公園の建設について

Q&A 突然発表された、御津・室津小学校の合併について



赤木 和雄 議員
KAZUO AKAGI



2月に入ってから御津・室津小学校の2校が、突然、今年の4月から統合すると発表があった。残りわずか2か月を切ったこの時期に、強行とも思える統合に舵を切った理由について以下を問う。

問 統合の計画を2年も繰り上げた理由は何か。

答 自治会と児童保護者の代表で構成する、室津小学校統合に向けた適正規模・適正配置協議会を設置し、協議を重ねた結果、小学校と就学前の子どもの保護者の多くから「統合に賛成。統合の時期をできるだけ早くしてほしい」と強い意見・要望があった。

この保護者の熱意を協議会が重視された結果を受けて、統合に向けた協議が整ったと判断してこの度の統合を決定した。

問 学校関係者、保護者、準備委員会等への周知、理解は十分

に得られたと考えているか。

答 統合は、両校の関係者で協議・検討を進めたもので、保護者や就学前の子どもの保護者の声を重視した結果であり、理解は得られていると考えている。

問 統合に向け、各種行事を通して親交を深めると考えるが、両校の交流は図られているか。

答 3年生が「合同リコーダー講習会」、6年生が「室津の歴史や観光の知識の習得」、室津地区にてキッズガイドを行うなど、友好的な関係が築けている。

問 お別れイベントなど、1年かけて丁寧に行うべきと考えるがどうか。

答 今年3月28日に室津小学校の閉校式典を予定している。

問 児童がこれまでと変わらない学校生活を維持できるようクラス担任等の配慮は考えているか。

答 児童の不安を少しでも和らげるよう、教職員の配置についても配慮できるように調整している。



Q&A

“フレイル予防で健康寿命の延伸を”と“がん教育”とアピランス支援”



畑山 剛一 議員

TAKAKAZU HATAYAMA



フレイル予防で健康寿命の延伸とがん治療のアピランス支援

コロナの感染拡大で、家に閉じこもる日々が続きます。運動不足や加齢によって筋肉が減少し、食事の量が減り、心身の活力が衰えるフレイル（虚弱）状態を防ぐ取組を提案します。

問 グラウンドゴルフ場の整備をおこない、認知症予防やコロナ予防で健康寿命の延伸に取り組んではどうか。

答 多くの場所で市民の方が身近にグラウンドゴルフを楽しむことができる環境づくりに努めていく。

問 予防チェックシートの活用、食事のとり方や口腔ケアの個別指導を推進してはどうか。

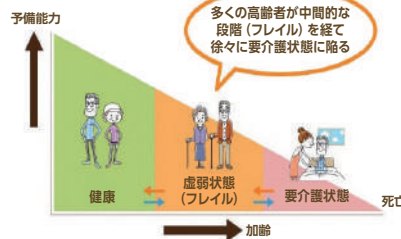
答 高齢者の疾病予防、重症化予防、フレイル予防の一体的な取組を推進し健康寿命の延伸を

図について。

問 高齢者も利用している体育施設やトレーニング室の新しい機材の導入や場所の整備に取り組むべきではないか。

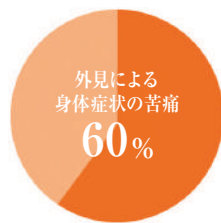
答 体育振興課と健康課が連携し多方面から健康寿命の延伸に取り組むたい。

フレイルの概念図



問 がん治療による外見（アピランス）の変化で、社会生活や人間関係を避けるようになる人もいる。乳がん患者の補正具や医療用ウィッグ等の助成事業が必要ではないか。

答 令和3年度においては先進自治体の事例も参考にしながら、事業化に向け調査研究をしていく。



Q&A

コロナ禍での「令和3年度の予算案」について



堀 譲 議員

YUZURU HORI



問 コロナワクチン接種が予算化された。接種訓練も行われるなど、積極的に取り組んでいるが、いつごろ、どこで、どういう人から始めるのか。

答 4月12日の週に、本市に1箱配送される。接種可能人数が500人と少ないため、80歳以上の高齢者に希望を募り、集団接種会場にて実施する。4月26日の週には、全国の各市町村に1箱ずつ配送されるので、高齢者施設入所者を優先して行う。5月以降のワクチンの供給予定は未定である。

問 ワクチンに関する情報の提供も必要だと思うが、どう対応するのか。

答 接種希望を募るときに、ワクチンの効果・副反応、接種対象年齢は16歳以上など、お知らせする。

問 外出自粛が呼びかけられて

いるが、高齢者にとっては、自身の健康にも影響してくる。高齢者の外出支援としての事業も予算化されているが、更なる拡充も必要と思うが、今後の対策をどう考えるか。

答 高齢者タクシー事業の他、「高齢者おでかけ支援事業」として、タクシー利用券の交付を受けていない75歳以上の高齢者がいる世帯に、3千円の利用券を配布する。今後は、コロナ禍の影響等を注視し、財源も含めた上で、総合的に判断していく。

問 生活保護事業の扶養照会が国会で審議され、「義務ではない」との厚労大臣の答弁があった。市は、どう対応を考えるのか。

答 扶養照会は、金銭的援助だけでなく、精神的援助についても照会している。申請者の個別の事情を検討し、生活歴等を丁寧に聞き取り、申請者の不利益とならないよう運用していく。

その他の質問事項

- PCR検査の実施状況
- 生活困窮自立支援事業

市政やまちづくりに対する率直な意見を市民から直接お聞きし、議会として市政への政策提言等に反映させるため、経済建設常任委員会が意見交換会を開催しました。

たつの市デマンド交通 運行共同体 with 経済建設常任委員会

令和3年1月20日(水)



たつの市デマンド交通運行共同体の皆さん

テーマ デマンド交通運行によるタクシーへの影響について

【主な意見】

- デマンド交通運行事業が始まって3年になるが、予想以上にタクシー事業の経営を圧迫している。その中で、乗務員の賃金は売り上げに直接左右されるため、乗務員が離れていくことが1番の問題である。
- タクシーに乗ると2,000円を超えるエリアでも、デマンドでは200円で行ける。この運賃差はいくら経営努力をしてもどうにもならない。
- 区域外運行の要望が多くあるが、デマンドは1時間に1回、往復運行しており、区域外運行をすると、時間内に帰ってこれず、他のお客さんを断ってしまう可能性があるため、物理的に不可能である。
- タクシーチケットは非常に助かっている。コロナ禍でチケットを増刷された分、利用枚数も増えている。

たつの市デマンド交通運行共同体

本市の重要な地域公共交通であるデマンド交通（市民乗り合いタクシー）の適正な運行管理を行うことを目的として、市内に本社または営業所を有するタクシー・バス等の交通事業者により結成されている共同体です。誰もが利用しやすいデマンド交通の実現を目指し、市及びたつの市地域公共交通会議と相互に協力しています。

所管事務調査

委員会では、所管する事務について調査を行い、その成果を本会議から付託された議案等の調査に活かしています。

総務生活常任委員会

実施日：1月25日(月)

調査事項：マイナンバーカードに関する市の取組について



Q マイナンバーカードの取組について考えられるデメリットは何か。

A 紛失時に、個人情報漏れる不安感はあるが、住民が持つことによるデメリットはないと考える。むしろ免許証を持っていない高齢者の方でも、顔写真付きの証明書として使用することができるためメリットであると考えます。

主な議会の動き

4月				3月				2月							
20日	14日	13日	8日	25日	23日	19日	18日	16日	11日	10日	9日	5日	2日	22日	18日
(火)	(水)	(火)	(木)	(木)	(火)	(金)	(木)	(火)	(木)	(水)	(火)	(金)	(火)	(月)	(木)
議会広報調査特別委員会 福祉文教常任委員会所管事務調査 会派代表者会議 議会ハラスメント防止対策会議				第1回定例会(第5日)				第1回定例会(第3日)				第1回定例会(第2日)			
				第1回定例会(第4日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)				第1回定例会(第1日)			
				第1回定例会(第1日)											



今号の「こみち」

みはらしの森は、たつの市民病院の北に位置し、東西に広がる古墳の多い高さ約100mの里山で、手軽に四季の変化を楽しみながら歩ける穴場スポットです。東西に約250m続く小径の両側の桜並木は、満開時には人々の目を楽しませてくれます。

*撮影者

望月 寛 さん (御津町)

みはらしの森の東入口付近より数百本の桜が次々と開花していきます。遠くから眺めるのもよし、また桜並木を歩くもよし、あまりの見事さに時間が経つのも忘れてしまう程でした。



5月臨時会・6月定例会のお知らせ(予定)

詳しくは、議会事務局までお問い合わせ下さい。

TEL 0791 (64) 3177

臨時会・定例会の開催日程及び内容は次のとおりです。お気軽に傍聴にお越しください。

日	月	火	水	木	金	土
5/9	10	11	12	13	14	15
					臨時会	
30	31	6/1	2	3	4	5
				本会議第1日 全体会		
6	7	8	9	10	11	12
		総務生活 常任委員会 ・分科会	福祉文教 常任委員会 ・分科会	経済建設 常任委員会 ・分科会		
13	14	15	16	17	18	19
				本会議第2日 (一般質問)	本会議第3日 (一般質問)	
20	21	22	23	24	25	26
		全体会		本会議第4日		

(注) 全体会…予算決算特別委員会全体会 分科会…予算決算特別委員会分科会

『こみち』写真大募集!

市民の皆さまのお気に入りの「たつの市のこみち」写真を募集中! 採用されれば、弊誌の表紙写真になります。

こみち写真に「# (ハッシュタグ) 赤とんぼのこみち」を付けて、Instagram、ツイッターに投稿してください。

《条件》

- ・たつの市内のこみちを写したもの
- ・縦長写真・300万画素数以上
- ・人物など個人が特定できないもの

あなたのご意見をお聞かせください!!

議会広報調査特別委員会では、見やすくなりやすい紙面づくりに取り組んでいます。

市民の皆さまにご意見をお聞かせいただき、今後の議会だよりの編集に反映したいと考えています。ご意見は議会事務局までお寄せください。

議会事務局

TEL 0791 (64) 3177

FAX 0791 (63) 2594



たつの市イメージキャラクター「赤とんぼくん・あかねちゃん」

インターネット・スマートフォンで録画映像を見よう!!

市議会では、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくために、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

たつの市議会 検索

スマートフォンはこちらから →



議会だよりからQRコードで閲覧できるようになりました。



議会広報調査特別委員会

委員長	委員	委員長	委員	委員	委員	委員
肥塚 康子	和田 美奈	堀 雅典	宗 實	柏原 要	松本 良三	名村 嘉洋

長引くコロナ禍による経済の落ち込みは深刻な状況ですが、高齢者の方の体力低下や子ども達の心のストレスも懸念されるところです。制約されている中だからこそ、これまで当たり前だった「自由」や「人の温もり」の価値に気づいた方も多かったのではないのでしょうか。今こそ「近助」で助け合うことができる、温もりのある社会が大切だと実感しています。市議会としても、皆様と一緒に、この困難を乗り越えていく決意で、本年度も取り組んで参ります。

桜の季節も終わり、新緑の眩しい季節となりました。令和3年度がスタートしましたが、変異型ウイルスの流行や第4波の急拡大など、新型コロナウイルス感染症との戦いは続いています。今年度の当初予算には、コロナ対策経費も盛り込まれており、ワクチン接種も実施されますが、コロナの封じ込めには、まだ時間がかかります。行政当局の努力はもろろのこと、市民の皆様と一致結束した取組が欠かせません。本年度も引き続き市民の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



デスクメモ